

各部会における施策一覧

第1部会(子育て・教育・福祉部会)【22】

基本政策1 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり(12)

福祉 (12)	政策1-4 誰もが安心して暮らせる地域のつながり・しくみをつくる			
	施策1-4-1 総合的なケアの推進	直接目標	多様な主体による地域での支え合いのしくみをつくる	審議実績 第1期中間評価、第2期中間評価
	施策1-4-2 高齢者福祉サービスの充実	直接目標	介護が必要になっても高齢者が生活しやすい環境をつくる	審議実績 第1期総括評価、第2期総括評価
	施策1-4-3 高齢者が生きがいを持てる地域づくり	直接目標	高齢者が生きがいをもって暮らせる環境をつくる	審議実績 第1期総括評価
	施策1-4-4 障害福祉サービスの充実	直接目標	障害者が生活しやすい環境をつくる	審議実績 第3期中間評価
	施策1-4-5 障害者の自立支援と社会参加の促進	直接目標	障害者が社会で活躍しやすい環境をつくる	審議実績 第2期中間評価
	施策1-4-6 誰もが暮らしやすい住宅・居住環境の整備	直接目標	それぞれのニーズやライフスタイルに合った住宅が選択できる環境を整える	審議実績 —
	施策1-4-7 生き生きと暮らすための健康づくり	直接目標	健康で生き生きとした生活を送る市民を増やす	審議実績 第3期中間評価
	政策1-5 確かな暮らしを支える			
	施策1-5-1 確かな安心を支える医療保険制度等の運営	直接目標	信頼される医療保険及び医療費等の支援制度を安定的に運営する	審議実績 —
	施策1-5-2 自立生活に向けた取組の推進	直接目標	健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立した生活を送る人を増やす	審議実績 第2期総括評価
	政策1-6 市民の健康を守る			
	施策1-6-1 医療供給体制の充実・強化	直接目標	いつでも安心して適切な医療が受けられる環境を整える	審議実績 —
	施策1-6-2 信頼される市立病院の運営	直接目標	誰もが安心して暮らせる公的医療を提供する	審議実績 第1期総括評価
施策1-6-3 健康で快適な生活と環境の確保	直接目標	感染症・食品等による健康被害を防止するとともに、良好な生活環境を整える	審議実績 —	

基本政策2 子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり(10)

子ども (4)	政策2-1 安心して子育てできる環境をつくる			
	施策2-1-1 子育てを社会全体で支える取組の推進	直接目標	地域で子育てを支えるしくみをつくる	審議実績 第1期中間評価
	施策2-1-2 質の高い保育・幼児教育の推進	直接目標	子どもを安心して預けられる環境を整える	審議実績 第1期中間評価
	施策2-1-3 子どものすこやかな成長の促進	直接目標	子どもがすこやかに成長できるしくみをつくる	審議実績 第2期総括評価
	施策2-1-4 子どもが安心して暮らせる支援体制づくり	直接目標	子どもが安心して育つしくみをつくる	審議実績 第2期中間評価
教育 (6)	政策2-2 未来を担う人材を育成する			
	施策2-2-1 「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方生き方の軸をつくる教育の推進	直接目標	すべての子どもが社会で自立して生きていくための基礎を培う	審議実績 第1期中間評価
	施策2-2-2 一人ひとりの教育的ニーズへの対応	直接目標	支援が必要な児童生徒の学習環境を向上させる	審議実績 第1期総括評価
	施策2-2-3 安全で快適な教育環境の整備	直接目標	安全で快適に過ごせる学習環境を整える	審議実績 第3期中間評価
	施策2-2-4 学校の教育力の向上	直接目標	教職員の資質を高め、保護者や地域と連携して、よりよい学習活動(授業等)を実現する	審議実績 第2期総括評価
	政策2-3 生涯を通じて学び成長する			
	施策2-3-1 家庭・地域の教育力の向上	直接目標	大人と子どもなど、地域での多世代の交流を増やすとともに、家庭教育の悩みを軽減する	審議実績 第3期中間評価
	施策2-3-2 自ら学び、活動するための支援	直接目標	市民が生き生きと学び、活動するための環境をつくる	審議実績 第2期中間評価

各部会における施策一覧

第2部会(まちづくり部会)【27】

基本政策1 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり(11)

防災・安全 (7)	政策1-1 災害から生命を守る			
	施策1-1-1 災害・危機事象に備える対策の推進	直接目標	災害発生時の被害や生活への影響を減らす	審議実績 第1期中間評価
	施策1-1-2 地域の主体的な防災まちづくりの推進	直接目標	地域の特性に応じた地域防災力向上により、延焼等による被害を減らす	審議実績 第2期総括評価
	施策1-1-3 まち全体の総合的な耐震化の推進	直接目標	地震発生時の建築物等の倒壊による被害を減らす	審議実績 第2期中間評価
	施策1-1-4 消防力の総合的な強化	直接目標	消防力を強化することで、さまざまな災害から市民を守る	審議実績 第1期中間評価
	施策1-1-5 安全・安心な暮らしを守る河川整備	直接目標	水害から市民の生命、財産を守る	審議実績 第3期中間評価
	政策1-2 安全に暮らせるまちをつくる			
施策1-2-1 防犯対策の推進	直接目標	市内で発生する犯罪を未然に防ぐ地域づくりを進める	審議実績 第3期中間評価	
施策1-2-2 交通安全対策の推進	直接目標	市内の交通事故を減らす	審議実績 —	

基盤 (4)	政策1-2 安全に暮らせるまちをつくる			
	施策1-2-3 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進	直接目標	誰もが訪れやすく暮らしやすい「ユニバーサルデザインのまち」にする	審議実績 第1期中間評価
	施策1-2-4 地域の生活基盤となる道路等の維持・管理	直接目標	誰もが安全、快適に道路を利用できる	審議実績 —
	政策1-3 水の安定した供給・循環を支える			
	施策1-3-1 安定給水の確保と安全性の向上	直接目標	安全でおいしい水を安定的に供給する	審議実績 第1期総括評価
施策1-3-2 下水道による良好な循環機能の形成	直接目標	地域の安全と環境を守り、きれいな水を川崎の川と海に返す	審議実績 第3期中間評価	

基本政策3 市民生活を豊かにする環境づくり(8)

環境 (8)	政策3-1 環境に配慮したしくみをつくる			
	施策3-1-1 地球環境の保全に向けた取組の推進	直接目標	地球温暖化による市民生活などへの影響を減らす	審議実績 第1期総括評価
	政策3-2 地域環境を守る			
	施策3-2-1 地域環境対策の推進	直接目標	空気や水などの地域環境を守る	審議実績 第2期中間評価
	施策3-2-2 持続可能な循環型のまちをめざした取組の推進	直接目標	廃棄物の発生抑制、再利用、再生利用を進める	審議実績 第2期総括評価
	政策3-3 緑と水の豊かな環境をつくりだす			
	施策3-3-1 協働の取組による緑の創出と育成	直接目標	多様な主体との協働、連携により緑を育む	審議実績 第2期中間評価
	施策3-3-2 魅力ある公園緑地等の整備	直接目標	豊かな市民生活を実現するため、都市に緑と水のオープンスペースを創出する	審議実績 第1期中間評価
	施策3-3-3 多摩丘陵の保全	直接目標	市域に残された緑地、里山を再生、保全し、次世代に継承する	審議実績 第2期総括評価
	施策3-3-4 農地の保全・活用と「農」とのふれあいの推進	直接目標	多面的な役割を果たしている貴重な農地を市民とともに継承する	審議実績 —
施策3-3-5 多摩川の魅力を活かす総合的な取組の推進	直接目標	多くの市民が「憩い」「遊び」「学ぶ」多摩川の魅力を高める	審議実績 第1期総括評価	

各部会における施策一覧

第2部会(まちづくり部会)【27】

基本政策4 活力と魅力あふれる力強い都市づくり(8)

拠点 (4)	政策4-5 魅力ある都市拠点を整備する				
	施策4-5-1 魅力にあふれた広域拠点の形成	直接 目標	川崎・武蔵小杉・新百合ヶ丘駅周辺の魅力を高める	審議 実績	第2期中間評価
	施策4-5-2 個性を活かした地域生活拠点等の整備	直接 目標	新川崎・鹿島田・溝口・鷺沼・宮前平・登戸・向ヶ丘遊園駅周辺の魅力を高める	審議 実績	—
	政策4-6 良好な都市環境の形成を推進する				
交通 (4)	施策4-6-1 安全で安心して快適に暮らせる計画的なまちづくりの推進	直接 目標	都市環境と調和した暮らしやすく魅力的な都市空間を創出する	審議 実績	第3期中間評価
	施策4-6-2 地域の主体的な街なみ形成の推進	直接 目標	機能的で美しく、住んでいてここちよい街なみを創出する	審議 実績	—
	政策4-7 総合的な交通体系を構築する				
	施策4-7-1 広域的な交通網の整備	直接 目標	首都圏における円滑な交通網を整える	審議 実績	—
施策4-7-2 市域の交通網の整備	直接 目標	自動車での市内交通を円滑化する	審議 実績	—	
施策4-7-3 身近な交通環境の整備	直接 目標	地域の人々が生活しやすい交通環境を整える	審議 実績	第2期総括評価	
施策4-7-4 市バスの輸送サービスの充実	直接 目標	安全で快適な市バス輸送サービスを持続的に提供する	審議 実績	第1期総括評価	

各部会における施策一覧

第3部会(自治・文化・経済部会)【25】

基本政策4 活力と魅力あふれる力強い都市づくり(17)

産業・経済 (12)	政策4-1 川崎の発展を支える産業の振興				
	施策4-1-1 アジアを中心とした海外での事業展開支援の強化	直接目標	海外展開する市内企業を支援し、海外で活躍する企業を増やす	審議実績	第3期中間評価
	施策4-1-2 魅力と活力のある商業地域の形成	直接目標	魅力と活力のある商業地域の形成や付加価値が高く競争力のある商品の供給により、商業を活性化させる	審議実績	第1期中間評価
	施策4-1-3 中小企業の競争力強化と活力ある産業集積の形成	直接目標	市内中小企業の技術を活かして事業展開できる環境を整備することで、経営を改善し、成長を促進させる	審議実績	第1期総括評価
	施策4-1-4 都市農業の強みを活かした農業経営の強化	直接目標	市内農家の農業経営を安定化・健全化させる	審議実績	—
	政策4-2 新たな産業の創出と革新的な技術による生活利便性の向上				
	施策4-2-1 ベンチャー支援、起業・創業の促進	直接目標	次代を支える産業を創出するため、市内での起業を盛んにする	審議実績	第2期中間評価
	施策4-2-2 地域を支える産業の育成・市内事業者等の新分野への進出支援	直接目標	成長分野や地域課題解決に寄与する市内事業者等の新分野への進出を促進する	審議実績	—
	施策4-2-3 科学技術を活かした研究開発基盤の強化	直接目標	先端科学技術分野において、高付加価値で競争力の高い製品を創出する	審議実績	第2期総括評価
	施策4-2-4 スマートシティの推進	直接目標	スマートシティの推進により、新たな産業やサービスを創出する	審議実績	第3期中間評価
	施策4-2-5 ICT(情報通信技術)の活用による市民利便性の向上	直接目標	ICTにより、行政サービスを一層手軽に利用できるようにする	審議実績	第2期中間評価
	政策4-4 臨海部を活性化する				
	施策4-4-1 臨海部の戦略的な産業集積と基盤整備	直接目標	臨海部の立地企業を増やし、生産活動を活発にする	審議実績	第1期中間評価
	施策4-4-2 広域連携による港湾物流拠点の形成	直接目標	川崎港での物流を活発にする	審議実績	第1期総括評価
施策4-4-3 市民に開かれた安全で快適な臨海部の環境整備	直接目標	川崎港の魅力を市民に広めるとともに、港の活力を高める	審議実績	—	
労働 (2)	政策4-3 生き生きと働き続けられる環境をつくる				
	施策4-3-1 人材を活かすしくみづくり	直接目標	市内での雇用を促進するとともに、市内の優れた技能を次世代に継承する	審議実績	第2期総括評価
	施策4-3-2 働きやすい環境づくり	直接目標	誰もが働きやすい環境を整える	審議実績	—
スポーツ・文化 (5)	政策4-8 スポーツ・文化芸術を振興する				
	施策4-8-1 スポーツのまちづくりの推進	直接目標	スポーツを身近に感じ、楽しむ市民を増やす	審議実績	第1期中間評価
	施策4-8-2 市民の文化芸術活動の振興	直接目標	市内の文化芸術活動を推進し、一層市民に身近なものにする	審議実績	第2期総括評価
	施策4-8-3 音楽や映像のまちづくりの推進	直接目標	音楽や映像を活用して、都市の魅力向上や地域の活性化につなげる	審議実績	第2期中間評価
	政策4-9 戦略的なシティプロモーション				
	施策4-9-1 都市イメージの向上とシビックプライドの醸成	直接目標	市内外における市の認知度・好感度を高める	審議実績	第1期総括評価
	施策4-9-2 川崎の特性を活かした観光の振興	直接目標	市内への集客及び滞在を増加させる	審議実績	第3期中間評価

各部会における施策一覧

第3部会(自治・文化・経済部会)【25】

基本政策5 誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり (6)

自治 (6)	政策5-1 参加と協働により市民自治を推進する			
	施策5-1-1 市民参加の促進と多様な主体との協働・連携のしくみづくり	直接 目標	多様な主体が協働・連携して地域課題の解決を進める	審議 実績
	施策5-1-2 迅速で的確な広報・広聴と市民に開かれた情報共有の推進	直接 目標	市民の意見を幅広く聴取するとともに、分かりやすい情報発信を行う	審議 実績
	施策5-1-3 共に支え合う地域づくりに向けた区役所機能の強化	直接 目標	市民満足度の高い区役所サービスを提供する	審議 実績
	政策5-2 人権を尊重し共に生きる社会をつくる			
	施策5-2-1 平等と多様性を尊重した人権・平和施策の推進	直接 目標	平等と多様性を尊重する意識を高める	直接 目標
	施策5-2-2 男女共同参画社会の形成に向けた施策の推進	直接 目標	性別に関わりなく誰もが個性や能力を発揮できる環境を整える	直接 目標
施策5-2-3 かわさきパラムーブメントの推進	直接 目標	それぞれが個性を活かし、すべての人が活躍できるまちを実現する	直接 目標	
				—